

令和3年度ホームページ新規登録の視聴覚教材一覧

メディア: DVD: D 対象: 幼稚園児: 幼、小学生: 小、中学生: 中、高校生: 高、青年: 青、教員: 教、PTA: P

大分類	小分類	番号	作品名	制作年	メディア	時間(分)	対象	内容
人権教育	同和問題	1116	お互いを活かし合うための人権シリーズ③ 今そこにいる人と、しっかり出会う —同和問題—	2020	D 字幕 副音声	24分	中高 教P 一般	同和問題はわが国固有の人権問題であり、日本の長い歴史の発展の中で形作られた身分差別によって、形成されたものです。生まれた場所や住んでいる場所だけで偏見をもたれ、差別されるという理不尽な差別といえます。いま、現代社会でもさまざまな差別の問題が起こっています。本作では、同和問題について理解を深める同時に、同和問題をモチーフに、人と人がしっかり出会い、差別とどう向き合っていくかについてのヒントになる作品となるように構成されています。ドラマ形式で描かれており、登場人物の気持ちに寄り添って視聴することができます。
人権教育	子ども	1117	防ごう 子どもの虐待 日常の子育てから考える	2015	D 字幕	25分	青教 P 一般	虐待というと激しい暴力を思い浮かべますが、必ずしもそういう行為ばかりを指すものではありません。日常の中で、不適切な子育てを繰り返せば虐待になり得ます。虐待の芽は日常生活の中に潜み、誰もが虐待の当事者になる可能性があるともいえます。そうした観点に基づき、ドラマと専門家の解説を通して、日常の子育ての中で起こりがちな問題点を示し、虐待を防ぐために私たちにできることが描かれています。
青少年教育		1118	スマホは情報モラルが大切 1巻 ネットいじめをしない！ SNSでの出会いに気をつけよう！	2021	D	25分	小中 高青 教P	本作品は、ドラマ編と解説編で構成され、視聴した生徒が、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考え、情報モラルが育成されることを狙いとしています。●ネットいじめ(咲良、加恋、悪口をエスカレートさせていった友人たち、それぞれの立場にたつて、自分だったらどんな行動をとるか、どんな返信をするか、視聴する生徒に考えさせる内容になっています。)●SNSでの出会い(SNSを通じて知り合った相手に自撮り画像を送ったり、実際に会いおうとすることで、どういことが起こる可能性があるのか。危険を予測することの大切さを伝えます。)
青少年教育		1119	スマホは情報モラルが大切 2巻 もう一度よく考えよう！ 写真や動画の投稿	2021	D	18分	小中 高青 教P	本作品は、ドラマ編と解説編で構成され、視聴した生徒が、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考え、情報モラルが育成されることを狙いとしています。●個人情報流出(SNSに投稿した写真に、個人が特定できる情報が潜んでいる場合があります。誰かの投稿を集め、他の情報とパズルのように組み合わせることで個人を特定する人もいますので、細心の注意を払う必要があります。)●炎上(社会上・モラル上問題がある動画を投稿することで、炎上が起こる可能性があります。そのことで自身や周囲の情報が流出したり、将来に渡って影響を及ぼすこともあります。よく考えて動画を投稿することが大切です。)
人権教育	障害者	1120	知りたいあなたのこと 視覚障がい者の生活・気持ち	2021	D 字幕 (英語・ 中国語 にも 対応)	21分	小中 高青 教P 一般	目が見えないということ、私たちはどこまで想像できているのでしょうか。視覚に障がいを持つ方々は、いろんな場面で危険や不安を感じながら生活を送っています。この作品では、3人の全盲の方と一人の弱視の方への取材をもとに、私たちにできる配慮を共に考えてゆく内容になっています。